

対立を乗り越えて、 合意形成に導くスキルを習得する ファシリテーション研修

主査

係長

課長
補佐

課長

研修のねらい

- 会議において参加者の主体性と相互作用を引き出し、効果的な会議の進行スキルを身に付けます。
- 現場で活用できるスキルや手法を演習を通して体験し、ファシリテーション力を身に付けます。
- 様々な対立を乗り越えて、異なる意見を統合させ、合意形成する手法を体得します。

会議を円滑に進行するスキル、そして多様な人たちとの協働プロジェクトを活性化し、組織に活気を与え、プロジェクトへの参画意識を高めるための技術、それが「ファシリテーション」です。メンバーの知恵とやる気を引き出し、ダイナミックな相互作用を起こし、生き生きとした人と組織をつくり、更に決定事項への行動を促していきたいというときに欠かせないスキルです。

この研修では、ファシリテーションの基礎を知り、4つの基本スキル「場のデザイン」「対人関係づくり」「議論の構造化」「合意形成」について、それぞれのポイントと技術を学んでいきます。また、演習を通して実際のファシリテーションを体験し、今後、現場でどう生かしていくかを考えながら体得します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

	1日目	2日目
午前	1. ファシリテーションとは ・ 会議運営のプロセス 2. 会議の準備 ・ 議事進行表の作成 ◇ グループ討議 ◇ 3. ファシリテーターの役割 ・ 会議プロセスのマネジメント ◇ グループ討議 ◇	7. 会議運営の実践 ・ 会議中の問題への対応方法 ◇ グループ演習「問題時の予防法と対処法」 ◇ 8. 問題解決会議の実践 ・ 問題解決のプロセス ◇ グループ演習「問題解決会議」 ◇
午後	4. ファシリテーターの関わり方 ・ 発言の「きき」方と柔らかい主張 ◇ グループ演習「困ったちゃんへの対処」 ◇ 5. 議論の構造化 ・ 議論を促進する描き方 ◇ グループ演習「議論の見える化」 ◇ 6. ファシリテーション実習 ・ 模擬会議 ◇ グループ演習「空き部屋の争奪会議」 ◇	9. 合意形成会議の実践 ・ 意思決定と合意形成 ◇ グループ演習「合意形成会議」 ◇ 10. ワークショップ運営の基本 ・ ワークショップの方法 ◇ グループ討議 ◇ 11. ワークショップの実践 ・ 様々なワークショップの手法 ◇ グループ演習「体験ワークショップ手法」 ◇